

第5回大阪市障がい者施策推進協議会 発達障がい者支援部会会議概要

日時：平成27年3月10日（火）午前10時～12時

場所：市役所屋上階共通会議室

【議題1 発達障がい者支援センター事業実施状況について】

- ・ 保育園・幼稚園からの研修会の依頼が多い。現場サイドから研修を受けての感想を聞いておいてほしい。

【議題2 発達障がい者就業支援コーディネーター事業実施状況について】

- ・ 就労A型事業所が増えているが、一般企業への就労も増えている。
- ・ 発達障がい者支援センターが実施したワークショップ「感情のコントロール」は大切なことなので、今後実施してもらいたい。

【議題3 再構築事業実施状況報告について】

- ・ 保育所等訪問指導事業（支援）については、学校であまり知られていないのでさらに周知していきたい。
- ・ 児童養護施設等での自立支援事業で、27年1月末現在、実績なしの施設が2か所あり、再度周知徹底したい。
- ・ 巡回相談を受けた時の保育所等の反応については、その都度現場から把握し、それぞれの現場に返している。

【議題4 「大阪市障がい者支援計画及び大阪市障がい福祉計画」の策定に向けたパブリック・コメントについて】

- ・ 通年に渡る移送支援については、現在のところ移動支援の対象にはしていないが、必要なサービスが提供できるよう要求していきたい。
- ・ 発達障がい者は感覚過敏等があり、移動支援が受けられないことが多く、保護者の負担が大きい。社会参加ということで少しでも受けられるよう、国に要望してもらいたい。

【議題5 「大阪市発達障がい者支援指針」の策定に向けたパブリック・コメント実施結果及び「大阪市発達障がい者支援指針」（案）について】

- ・ ペアレント・メンター事業についてはコーディネーターがいないと親だけでは難しい。連絡会を実施するにしてもコーディネーターが関わってもらえるように要望したい。ペアレント・メンターとピア・カウンセリングのすみ分けと役割をどのようにしていくのかについて、府域全体の流れの中で協調的に実施できるよう検討する必要がある。
- ・ 自立支援協議会のこども部会に、学校の先生、支援校の先生も参加してくれるように

なり、相互の連携ができるようになった。こども部会はいくつか出来ている区もあるが、実施している区を紹介し、広めていきたい。

- ・ 支援の引継ぎが中学や高校でもできるよう、サポートブックの利用を進めてほしい。

【議題6 その他「世界自閉症啓発デー」（4月2日）「発達障害者啓発週間」（4月2日～8日）について】

- ・ 幼稚園や保育園のころから不登園になるこどもがあり、大きな課題であるので、今後関係者がチームを組んで役割分担しながら支援していくことが必要である。